

初夏の夕べをほのかに照らす

# ホタル

古くから初夏の風物詩として愛されてきたホタル。松山市では、7種のホタルが見られ、そのうち光るのは、ゲンジボタル、ヘイケボタル、ヒメボタルの3種です。松山で多く見られるゲンジボタルの大きさは10～16ミリあり、ホタルの仲間では最大です。幼虫時代をきれいな水の中で過ごし、成虫になるとゆっくり点滅しながら優雅にふわふわ飛び交います。松山市内では、例年5～6月頃、石手川ダム上流の日浦地区や松山市野外活動センターのある五明地区など、水のきれいな山裾の川辺でよく見られます。幻想的なホタルの光とともに過ごすイベントも各地で行われています。



久谷町のホタル

ここで調べられます

**松山市ホタルマップ** ☎089-948-6960 (松山市環境事業推進課)  
松山市内12カ所のホタルの生息域を紹介した「ホタルマップ」を松山市のホームページに掲載。生息域の多くは、地域住民がホタル育成等を通して環境保全に取り組んでいるので、ホタル鑑賞に出かける場合は、マナーに十分注意しよう。

松山市ホタルマップ  検索

## ホタル鑑賞時の注意点

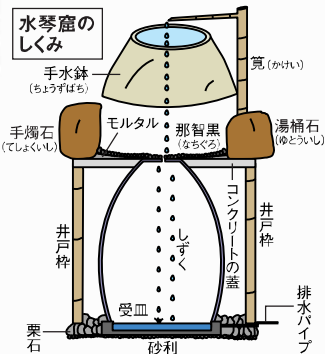
- ホタルの生息域周辺は道が狭く、駐車場がない場所がほとんどです。ルールを守って、近隣住民に迷惑がかからないようにしましょう。
- ホタルは人工の光が苦手なので、車のライトや懐中電灯などを向けないようにしましょう。
- ホタルの保護・育成のため、ホタルを捕まえるのはやめましょう。



わび・さびを感じさせる音を奏でる

# 水琴窟

土の中に甕を伏せて埋め、底にたまった水面に落ちる水滴の音を楽しむ「水琴窟」。まるで琴のような趣のある音色で、日本人ならではの「わび・さび」を感じる音風景を演出します。現在、寺院や公園、飲食店や民家の庭など、松山市内に約80カ所、愛媛県内には約120カ所の水琴窟があり、その数は全国屈指と言われています。滴の量、聴く時間帯、場所、天候などあらゆる条件によって、またとない音色に出会えます。



ここで見られます

**松山城二之丸史跡庭園** 松山市丸之内5 ☎089-921-2000 写真⑥  
茶室のそばにある水琴窟には、竹垣や石灯籠もあり特に趣のある造りに仕上げられている。入園料：大人100円、小人50円。開園は9～17時(季節により異なる)。12月29日休園。無料駐車場あり。

**水琴窟保存研究会ギャラリー**  
松山市北梅本町乙173-2 ☎089-970-4878 写真⑦  
水琴窟の研究・普及を進める中村洞水さんが制作したさまざまな水琴窟が体験できる。水琴窟の魅力や、愛媛県内の水琴窟情報なども教えてもらえる。入場料：500円(お茶・お茶菓子付き)。要予約。無料駐車場あり。



水で癒し  
特集  
心とむくみ  
水辺へ

# 松山の癒しの水辺スポット

家族de出かける癒しの水辺

古より、日本人の心を和ませてきた美しい花や生き物たち。しばし日頃の喧噪から離れて水辺にたたずみ、心なごむひとときを過ごしてみませんか？

① 松山市考古館提供

水辺を涼やかに彩る癒しの花

## ハス・スイレン

初夏の風にゆったりとそよぐハスと、水面に情緒を添えるスイレン。ともに夏の季語であり、涼を呼ぶ水辺の花として親しまれていますが、しばしば混同されることも。一般的に、ハスは水面より高い位置に花をつけ、スイレンは水面近くに花をつけます。ハスは、花が散った後、中央部に残る果実と呼ばれる部分が「蜂の巣」に似ていることから、「ハチス」が転じて「ハス」となったといわれています。一方のスイレンは花が終わると、花弁を閉じて水に沈む姿が、まるで眠るように見えることから「睡蓮」という字があてられました。今では、ハスとスイレンの品種改良が進み、さまざまな色や形の花を観賞することができます。



ここで見られます

**松山市考古館** 松山市南斎院町乙67-6 ☎089-923-8777 写真①  
中国大連市より贈られた大連古代ハス。花の直径は15cmあまり。4日ほど美しい花弁を散らす。開花時期は6月中旬～7月下旬。見頃は午前中。考古館入口前の庭に咲いている。入館料：一般100円、高校生以下無料。開館は9～17時。月曜(祝日・振替休日を除く)、祝日・振替休日の翌日(日曜を除く)休館。無料駐車場あり。

**46番札所浄瑠璃寺** 松山市浄瑠璃町282 ☎089-963-0279 写真②～④  
弁天池に、岡山県の後楽園から移植された大賀ハスをはじめ、18種におよぶハスが色とりどりの花をつける。開花は6月中旬～8月中旬。朝6時頃から10時頃までが見頃。境内の見学自由。無料駐車場あり。

**道後公園** 松山市道後公園 ☎089-941-1480(湯築城資料館) 写真⑤  
初夏から夏にかけて、公園の内堀を白や黄色のスイレンが彩る。午後には花を閉じるので、午前中の早い時間が見頃。園内の見学自由。有料駐車場あり。